19 日本国特許庁 (JP/

①実用新案出願公開

⑩ 公開実用新案公報(U)

昭57-57802

(D)Int. Cl.³ A 61 B 1/00 17/36

識別記号

庁内整理番号 7058-4C 7058-4C ❸公開 昭和57年(1982)4月5日

審査請求 未請求

(全 2.頁)

❷内視鏡用高周波凝固電極

②実 顕 昭55-135037

②出 願 昭55(1980)9月22日

⑩考 案 者 此村優

八王子市大和田町 4 丁目22番13

号

の出 願 人 オリンパス光学工業株式会社

東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番

2号

四代 理 人 弁理士 鈴江武彦

外2名

匈実用新案登録請求の範囲

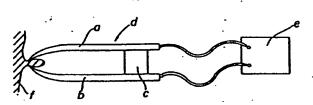
内視鏡のチャンネル内に挿通可能な挿入電極から構成されてなる内視鏡用高周波擬固電極において、上記挿入電極は削ることができる絶縁部材で被覆した複数の長尺な棒状の電極素材を並設してなり、各電極素材の先端を絶縁部材の先端部に露出したことを特徴とする内視鏡用高周波擬固電極。図面の簡単な説明

第1図は従来のピンセットタイプの高周波艇固

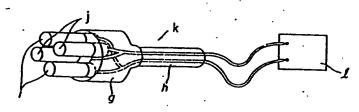
電極を示す側面図、第2図はその異なる従来のピンタイプの高周波擬固電極を示す斜視図、第3図はこの考案の第1の実施例の高周波擬固電極を示す斜視図、第4図はその挿入電極の先端部を示す斜視図、第5図はこの考案の第2の実施例を示す部分斜視図である。

1……挿入電極、4……電極案材、5……可撓 絶縁管(絶縁部材)。

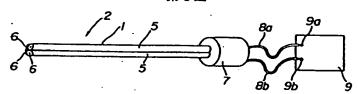
第1図



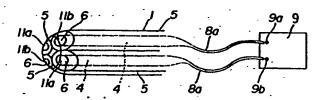
第2図



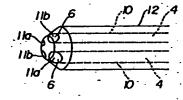
第3図



簱4図



第5図



公開実用 昭和57一57802



実川新案登録願6)

(4,000円)

昭和 55年.9.122 日

特許庁長官 島 田 春 樹 殿

1. 考案の名称

ナイシャヨウヨウコウジンクへやロクコ デンヤヨシ 内視鏡用高周波凝固電極

2. 考 案 者

ヘチオウジ オオワダ 東京都八王子市大和田町 4丁目22番13号

コノ ムラ 此 村

ユ**ナ**カ

3. 実用新案登録出願人

東京都渋谷区幡ケ谷 2 丁目 4 3 番 2 号 (037) オリンパス光学工業株式会社 代表者 北 村 茂 男

4. 代理人

住所 東京都港区虎ノ門1丁目26番5号 第17森ビル 〒 105 電話03 (502) 3181 (大代表)

云名 (5847) 和土 鈴 江 武 彦

(ほか 2名)



1. 考案の名称

內視鏡用高周波凝固電極

2. 実用新案登録請求の範囲

3. 考案の詳細な説明

との考案は、生体の一部の組織を凝固させて たとえば毛細血管からの出血を止血するに使用 される内視鏡用高周波凝固電板に関する。

この種の高周波凝固電極にあっては、一般に 単極型が使用されている。この単極型のものは、 一方の電極を凝固すべき個所に挿入し、他方の 電極は患者の体外表面に接触させる板状電優 (対極板)となっている。

公開実用 昭和57-57802

しかしながら、このような単極型の電板では、 単極子より流入する電流が対極板に向って拡散 的に流れるため、発熱分布も散逸的であり、
敬 小
桜
固範囲における
桜
固
の
コントロールが
困難 で、 また異常電流により火傷などの危険性も伴 うものであった。

電極素材 a , b の尖頭部間において微小範囲に おける生体組織 1 の疑固が達成されるものであ る。

この考案は上記事情に滑目してなされたもの

公開実用 昭和57-57802

で、その目的とするところは、挿入電極を長尺 な棒状構造にして、露出した電極面が使用により 減って性能劣化をきたしても、その性能を初期 性能に復帰させることができるようにして、初期性能のもとで再使用することができるように した内視鏡用高度統固領を提供しようとするのである。

一方、図中9は高周波電源であり、この高周波電源9に設けた端子9a,9b~ ガガ して高間接続ケーブルコード8a,8bを外して高周波電流を給電することにより、高間で表材 4 …の電極面 6 …にその隣り合う電電面 6 ,6 を一対とした後性が2組形成される

2**字**图1 / 字23 / 字33

公開実用 昭和57-57802

りになっている。

しかして、使用により挿入電極1の電極面6 …がこけついたり、すりへったりして電極1の 性能に劣化をきたしたような場合には、可撓絶 操管5…および電極素材 4 … の先端部を削れば、 初野時と同様な電極面6の断面形状および電極 累材 4 … の配質が得られることになる。

したがって、性能が劣化して**も**挿入電極1の 先端部を削るだけで、その性能を復帰させると



とができることになり得、初期性能のもとで再 使用することができるものである。

また、挿入電極1は絶縁が施された棒状の電極素材 4 …を並設するという簡単な構成であるから、その製造が簡単であり、また先端部における太さの変化はないので、内視鏡用としるもりるに際し最も適したものであるといえる。

さらにまた挿入電極 1 はパイポーラタイプであるから、異常電流による火傷などの危険性がなく、安全性についても優れたものだといえる。

なお、との考案は上述した第1の実施例に限 定されるものではなく、たとえば第5図に示す 第2の実施例のようにしてもよい。

すなわち、第2の実施例は、4個の素材嵌類路10…を有して可撓絶縁管12を一体に成形し、この可撓絶縁管12の各案材嵌りの格響なりにで素材 4 …を嵌挿するようにしたもので、このように抑えるようにしたもので、このように抑えるようにしたもので、このようにがした複成するようにしたもので、このほの人質極1を構成しても上述した実施例と同様の

公開実用 昭和57—57802

効果を奏するものである。

本か、上述した全ての実施例において、挿入 電極を4本の電極素材から構成したが、バイポーラタイプの電極となり得るものであれば、何 本の電極素材から挿入電極を構成してもよいも のである。

したがって、性能が劣化しても挿入電極の先端部を削ることにより、その性能を初期性能にまで復帰させることができることになり得、初期性能のもとでの再使用ができるものである。

また、挿入電極は電極素材を絶縁材を介して 並設するという簡易な推成であるから、その製 造は簡単であり、しかも先端側において太さの 変化ない細径とすることができるので、内視鏡 用としては最も好適なものである。

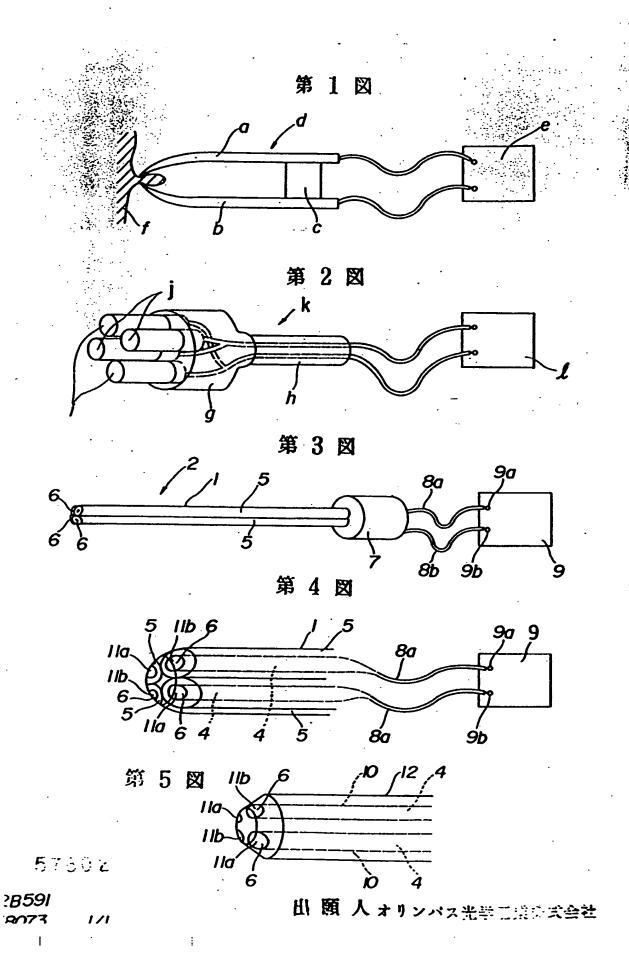
さらにまた、挿入電極はバイポーラタイプであるから、異常電流による火傷などの危険性がなく、安全性の上でも優れるものである。

4. 図面の簡単な説明

I ··· 挿入電極、 4 ··· 管極業材、 5 ··· 可撓柜錄管(舱級部材)。

出願人代理人 弁理士 鈴 江 武 彦

公開実用 昭和5, - 57802



5. 添付書類の目録

(1) 委任 状 1 道 (2) 明 和 實 1 通 (3) 図 面 1 通 (4) 顧者副本 1 通

6. 前記以外の考案者、実用新案登録出願人、代理人

代 理 人

- 住所 東京都港区史ノ門 1 丁目26番 5 号 第17森ビル

氏名 (8461) 弁理士 村 松 貞 男

住所 同 济

氏名(6881) 介理士 坪 井:

淳

PARTIAL TRANSLATION OF JAPANESE UNEXAMINED U.M. PUBLICATION (KOKAI) No. 57-57802

Title of the Device: High frequency Coagulation Electrode used for an Endoscope

Publication date: April 5, 1982

U.M. application No. 55-135037

Filing date: September 22, 1980

Applicant: OLYMPUS OPTICAL CO., LTD. (Olympus Koqaku Koqyo)

BRIEF DESCRIPTION OF THE DRAWINGS

Figure 1 is a side view of a conventional tweezer-type high frequency coagulation electrode as one example;

Figure 2 is a perspective view of a conventional tweezer-type high frequency coagulation electrode as another example;

Figure 3 is a perspective view of a high frequency coagulation electrode according to one embodiment of the present device;

Figure 4 is a perspective view of a head portion of the coagulation electrode to be inserted; and

Figure 5 is a perspective view of a head portion of the coagulation_electrode to be inserted, according to another embodiment of the present device.

In the drawings:

- a, b: pair of electrode elements
- c: supporting member
- d: electrode to be inserted
- e: high frequency power source
- f: bio-tissue

- g: electrode supporting member
- h: flexible tube
- i, j: short electrode pins
- k: electrode to be inserted
- 1: high frequency power source
- 1: electrode to be inserted
- 2: high frequency coagulation electrode used for an endoscope
- 4: long electrode element
- 5: flexible insulating tube
- 6: electrode surface
- 7: distal end
- 8a, 8b: connection cables
- 9: high frequency power source
- 9a, 9b: terminals
- 10: electrode element path
- 11a, 11b: a pair of poles
- 12: flexible insulating tube

A SCOPE OF CLAIM FOR DEVICE

A high frequency coagulation electrode used for an endoscope, which is formed of an electrode which can be inserted into a channel of an endoscope, characterized in that the electrode has a plurality of long bar-type electrode elements which are provided in parallel and each of which is coated by an insulating member which can cut off, and the head portion of each of the electrode elements is exposed at a head portion of the insulating member.

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ other:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

THIS PAGE BLANK (USPTO)